

## シラカシの育て方

育てやすさ：★★☆☆☆ そだてやすい（根が真下に成長するので庭植え向き）

日当たり：半日陰～日向

実がつくまでの年数：約 10 年

### 株を健全に育てるには

水はけと日あたりがよい場所を好む

植え替えの適期 4～5 月、9～10 月

用土 赤玉土（中粒）：腐葉土=7：3

※園芸用培養土で代用も可能です。

### 庭植えの場合

①幅・深さとも根鉢の 2 倍ほどの大きさの穴を掘ります。

②布ポットの場合は側面に切れ目をいれ、そのまま植えます。ポリポットやプラスチック鉢の場合は根鉢を抜き、根を軽くくずします。

③木の根元が地表より数 cm 高くなるように穴の底に用土を入れ、穴に水を入れながら根となじむように、すき間を用土で埋めます。水を与えると株が沈むので、最初は高めに植えます。

④株もとの用土を手で押しかためます。

※水はけが悪い場所では植穴の底に 5cm ほど砂利を敷いてから植えます。

### 鉢植えの場合

根が真下に成長するので、植える場合は深い鉢を用意します。

鉢の底から根が伸び出てきたら鉢の中が根でいっぱいになっているので、一回り大きな鉢に植え替えます。

①根鉢の 2 倍ほどの大きさの深い鉢を用意します。

②布ポットの場合は側面に切れ目をいれ、そのまま植えます。ポリポットやプラスチック鉢の場合は根鉢を抜き、根を軽くくずします。

③鉢に用土を入れ、株を据えたら、水を入れながら根となじむように、すき間を用土で埋めます。

④株もとの用土を手で押しかためます。

**水やり** 庭植えの場合は土がひどく乾かないかぎり必要ありません。鉢植えは土の表面が乾いたらたっぷりと与えます。

**肥料** 冬に油かす・完熟堆肥・腐葉土などの有機肥料を寒肥として株のまわりに施します。追肥は秋に緩効性化成肥料（N・P・K=8-8-8 など）を施します。

**剪定** ほとんど必要ありませんが、大きくしたくない時は 6 月～7 月か 10 月～11 月に、丁度いい高さで幹の先を切ると、上への成長が止まり大きさをコントロールできます。

## 病害虫

### カイガラムシ

症状：美観を損ねたり、すす病を誘発したりします。

対処：歯ブラシでこすり落とします。スミチオン乳剤などを散布します。

### アブラムシ

症状：葉の汁を吸うため、美観を損ねたり生育が悪くなったりします。すす病を誘発したりします。

対処：スミチオン乳剤などを散布します。

### うどんこ病

症状：葉が白い粉をふいたようになり、生育が悪くなったり、枯れたりします。

予防：風通しがよい場所の方が発生しにくいです。

対処：モレスタン水和剤などを散布します。

※薬剤散布に際しては必ず商品の説明をよく読み、記載内容に従って正しく安全に使用してください。